

How to -25%

新しい目標値は実現可能か？
私たちの生活はどう変わるのか？
国民負担は？

国民は政治に「変化(チェンジ)」をもとめ、
日本史上始まって以来の「選挙による政権交代」が実現、
政府による温暖化対策の目標値も、90年比-8%(05年比-15%)から
90年比-25%(05年比-44%)へと大きく変わりました。
この世界に誇れる目標値を実現するためには、
政府の頑張りだけではなく、市民の理解とあと押しが必要です。
温暖化対策の市民シンクタンク、NPO「気候ネットワーク」の若きエース
平田仁子さんを徳島にお迎えします！

講師：**平田 仁子**
HIRATA KIMIKO

NPO 気候ネットワーク理事・東京事務局長
MAKE the RULE キャンペーン 事務局長



1970年生。96年にアメリカの環境NGO「Climate Institute」へ。
98年からは気候ネットワークで地球温暖化の国際交渉や国の制度などについて研究・
分析・提言を行っている。著書『新版 よくわかる地球温暖化問題』(共著)など。

とき：**10/12** (月祝日) 午後1:00～3:00

場所：**アスティ徳島 第4会議室** ADD/ 徳島市山城町東浜傍示1
TEL/ 088-624-5111
参加費/ 500円



気候ネットワークは、温暖化防止のために市民の立場から提言し、行動を起こしていく
環境NGO/NPOです。温暖化防止京都会議(COP3)を成功させるために活動した「気
候フォーラム」の趣旨・活動を受け継いで、1998年4月に設立され、1999年11月に
特定非営利活動法人として認証されました。地球温暖化防止のために活動する全国の市民・環境NGO/
NPOのネットワークとして、多くの組織・セクターと交流・連携しながら活動を続けています。

主催 **地球温暖化を考えるー市民アクション2009ー徳島**

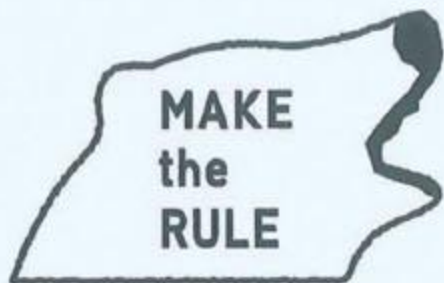
共催 **MAKE the RULE キャンペーン** 後援 **徳島県 徳島市 四国EPO**

お問い合わせ先：吉野川市 山川町 前川120-4 / 090-9559-4148 (市民アクション事務局・吉田)



私たちは目指します！

1. 京都議定書の進展で世界の大幅削減を！
2. 日本で2020年30%削減、2050年80%削減を！
3. 環境重視の社会経済システムを！
4. 市民・地域主導で温暖化防止の促進を！
5. 政策決定プロセスに市民参加と情報公開を！
6. 南北の公平を目指し、南の人々との連携を！



www.maketherule.jp

MAKE the RULE キャンペーン

(呼びかけ人)

NPO 気候ネットワーク代表 浅岡美恵 (徳島県出身)

— 市民の声を政治に —

洞爺湖サミットの最大のテーマが地球温暖化であったのは、今、生産と消費、経済や生活のありようを変えていかなければならない世界の課題だからです。連日の猛暑日、とんでもない突風、堤防の決壊・・・気候の異変は始まっています。

サミットで日本の問題も浮かび上がりました。

日本に欠けているのは

CO₂など温室効果ガスの削減の意思と削減できる仕組み。まさに政策です。

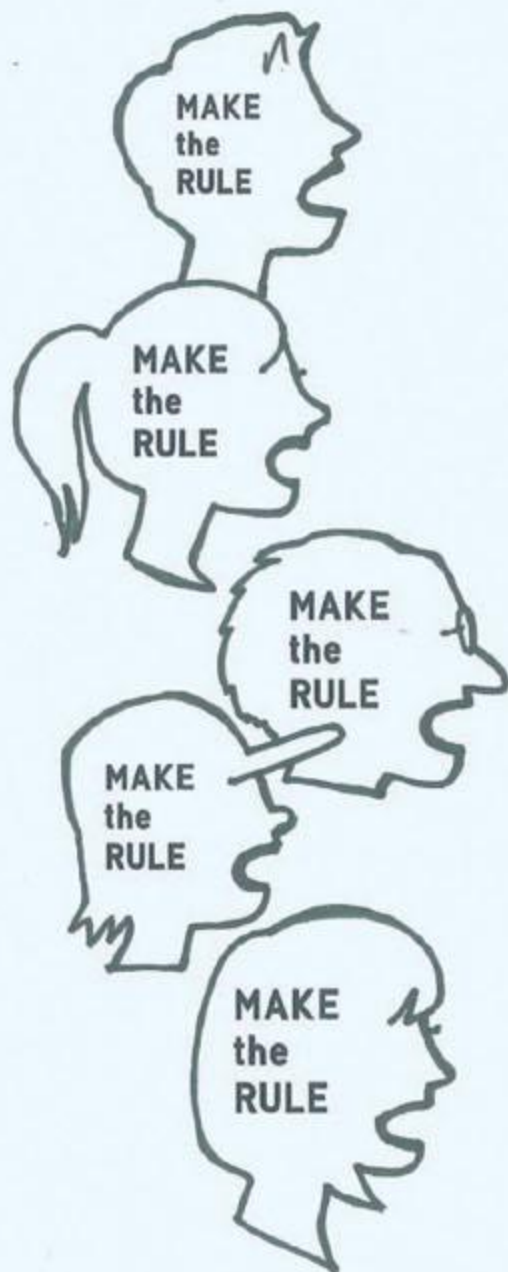
省エネ技術や今後の開発の可能性、削減可能性と削減のための投資のお金を活かすことができていないのです。

日本の低炭素社会への道すじを拓き、

2009年12月、コペンハーゲンでのCOP15で

子どもたちの未来に希望をもたらす合意に至ることができるよう、新しいルールと仕組みづくりの声をあげ、行動し、政治に市民の声を届けていきましょう。

(これは政権交代前の呼びかけ文です)



このセミナーは平成21年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。

